

母子保健・医療・福祉情報におけるコンピュータ資源

Computer-based resources of the information for health care, medical care and well-being for mothers and children

研究協力者 中村 敬 (Takashi Nakamura, MD)¹

【要約】近年、母子保健・福祉領域での情報化が急速に進展してきている。一つには高齢化社会をサポートする手段として、様々なネットワーク化されたシステムが求められており、実用化に向けて大きな飛躍を続けている。一方、厚生省や地方行政でも施策や情報を広く一般市民に公開しようとする機運が高まってきており、Nifty-ServeやPCVANなどの大手商用パソコン通信ネットを通して、行政の情報を公開している。民間の企業や団体、一般市民のグループや一般市民個人がコンピュータ通信を通して、個別に保有している情報を広く社会に提供し、情報の共有化を図ろうとする機運も大きな高まりをみせてきている。今回は、preliminary Studyとして、Nifty-Serveとインターネットのいくつかのホームページにみられる母子保健・医療・福祉の情報を検索し、これらの情報がこれからの母子保健・医療・福祉の活動に大きく貢献することを確認した。次年度以降、草の根ネットや個人のホームページを含め、これからの母子保健・医療・福祉に役立てることのできるコンピュータ上の情報資源について、さらに詳細に検討する予定である。

【見出語】母子保健 医療 福祉 コンピュータ 通信 インターネット

MATERNAL AND CHILD HEALTH MEDICAL CARE WELLBEING COMPUTER
COMMUNICATION INTERNET

【研究目的】

社会全体の情報化が進み、ビジネスに、趣味の世界に、学問や研究に、多くの情報が、居ながらにして取得できる時代が到来しつつある。保健医療福祉の分野でも、本格的な情報化が求められてきている。今回は母子保健の分野で、コンピュータを利用して、いかなる情報が取得できるかについて検討することを目的とした。

ーネットのいくつかのホームページを通して、その情報の有用性について検討してみた。

- 1) 商用ネットは、Nifty-Serve を対象とした。
- 2) インターネットは、大学医療情報ネットワークWWWサーバ(UMIN)、文部省学術情報センターのサーバ、宮崎医科大学WWWサーバを対象とした。

【結果】

- 1) ニフティーサーブ(Nifty-Serve)にみられる母子保健・医療・福祉関連情報

【研究方法】

今回は、主として、大手商用ネットとインタ

¹ 東京都母子保健サービスセンター

ニフティサーブのアクセステータを表-1に示した。最初のページにニフティサーブのトップメニューが示されているが、この中の7.企業／経済／人物／行政のサブメニューを開くと、4.官公庁／地方自治体というメニューが示される。この4.官公庁／地方自治体のサブメニューの中の1.官公庁のメニューを開くと、1.郵政行政情報から始まり、11.国土庁までの11項目の官公庁別のメニューが示される。9番目のメニューが厚生省が提供する情報であり、さらに、審議会情報、報道発表情報、全国厚生関係部局長会議資料の3メニューに分類されている。この中の情報を検討してみると、比較的、早いスピードでアップデートされていることがわかる、この中の統計情報部が提供している資料の一部を紹介すると、厚生省の「厚生省行政情報化推進計画」に関する記事があり、平成8年度においては、厚生省におけるパソコンの1人1台配備を目指した情報処理環境の整備、データベースシステムの新構築等の厚生省内の情報化、地方公共団体等との情報連携の強化を図ることなどが示されている。また、先頃、新聞報道されたビタミンAの催奇形性などの記事もいち早くコンピュータ通信を通して提供されていた。

ニフティサーブを通して、広く情報を提供しているのは中央官庁のみではなく、東京都をはじめとする地方自治体も情報の提供を行っている。これらが提供している情報は様々であり、東京都では「東京都からのお知らせ」の項目で、都政における最新情報を提供している。また、審議会や懇親会の審議内容の大意も掲載されており、都政の動きを察知するのに役立つ豊富な情報が提供されている。また、「相談・申請窓口案内」の項目で、各種相談窓口や申請窓口が紹介されている。しかし、東京都の情報提供では、医療・保健・福祉に関する情報が独立していなければ、たくさんの情報の中から、画面をスクロールして読みとる必要があり、いささか不便

を感じる。情報量が多いだけに、分野ごとの分類があると利用しやすいと思われる。

比較的早い時期からニフティサーブから県政に関する情報を提供していた県は埼玉県であり、「彩の国さいたま情報」という見出しで、情報を提供している。「県政ニュース」のメニューでは県政に関するトピックス情報が提供されており、アップデートも比較的早く、ニュースソースとして役立っている。一方医療・福祉関係の情報は「医療・福祉」のメニュー項目で、情報が提供されているが、残念ながら情報量が少ない上に、アップデートの速度が遅く、ニュースソースとしての価値が低い。

この他の自治体として、静岡県がフォーラムを運営しており、また、「生き生き交流情報サービス」の項目で、全国の多くの市町村がそれぞれ思い思いの情報を提供している。中身は観光案内であったり、市町村行政に関する情報であったり、様々である。ユニークなものとしては、静岡、滋賀、福岡、宮崎の各県の警察庁がそれぞれフォーラムをもち、警察情報を提供している。

ニフティサーブのトップメニューに戻ると、フォーラム／ステーションという項目がある。この中の11.健康／医療のメニューを開くと、1.すこやか村というフォーラムが目に付く。このフォーラムで面白いのは、電子会議であり、医療・保健に関する一般の人たちの様々な質問(ジャンル別に分類されている: 小児、産婦人科など)が掲載されており、また、それに対する回答も掲載されている。ここでは一般の人たちの健康に対するちょっとした不安や心配がわかり一読に値する。また、2.すこやか村情報館では、いろいろな医用画像が提供されている。3.親不知フォーラムは歯科に関するものであり、多くの質問に対する回答など情報は豊富である。5.保健衛生フォーラムは保健所フォーラムと精神衛生フォーラムに分かれており、保健所フォー

ラムは統計から調査資料まで、公衆衛生に関する多くの情報が掲載されている。

「フォーラム／ステーション」の中の生活／ライフスタイルのメニューを開くと、FCHILDで知られている子育てフォーラムがある。子育て中の親たちが集まって、いろいろな情報を提供しあって、子育て中に抱える問題を解決している。最近、離乳食のメーカーが新たにフォーラムを開こうとしており、これも子育てと栄養を中心としており、子育て中の情報交換の場として活用できそうである。

さらに、探っていくと、アメリカの大手コンピュータ通信であるコンピュサーブに接続することができる。ここでは、世界中のたくさんの情報を取得することができ、われわれがよく利用する分野は、トップメニューの 6. Reference & Education の項の 5. Health & Medical のメニューである。ここから多くの保健と医療に関する文献データベースが検索でき、研究者にとっての海外文献の宝庫である。

ニフティサーブのトップメニューに戻り、8. 科学／技術／翻訳のメニューを開くと、3. 医学という項目が目に入る。これは、主として海外の医学文献データベースで、Medline、Embase、CCMLなどが利用できる。

これ以外の役立つ情報源は新聞記事情報で、大手新聞社各社がデータベースを有料で提供している。新聞の記事内容はフルテキストであり、キーワード検索が可能である。さらに、毎日新聞では写真を別立てで提供している。これらは、トピックス情報を収集する手段として、極めて有用であり、多かれ少なかれ、どこでも手がけている新聞記事のクリッピングの労力を軽減することができる。

2) インターネットにみる母子保健・医療・福祉関連情報

インターネットとはネットワークをいくつも

繋げたという意味の合成語であり、ネットワークを次から次ぎへ繋げ巨大なグループが形成されています。現在、その広がりは無限であり、自由な空間を情報が飛び交っています。この巨大なグループから、必要な情報を入手するには、分野別のディレクトリーが必要であり、来年度以降の研究として、「母子保健・医療・福祉関連情報」に関する情報通信のディレクトリーを作成したいと思っている。

今回は、文部省学術情報センター、宮崎医科大学、大学医療情報ネットワークについて、参考資料として紹介したい。

別添資料に文部省学術情報センター「NACSIS」(<http://www.nacsis.ac.jp/>) のホームページを示した。ここでは、NACSIS-CAT、NACSIS-ILLIなど図書館資料目録や図書回相互貸借システムの案内が掲載されており、情報検索サービス(NACSIS-IR)では現在51種類のデータベースとの接続が可能である。しかし、これらは現段階では、オンラインから自由に利用することはできない。NACSISで興味があるのは、電子図書館プロジェクトの案内である。これは、現在試行の段階に過ぎないが、近い将来、図書・文献のページイメージを直接利用者に提供するというものであり将来が期待される。

全国の医科大学および大学医学部では、ホームページを用意し、様々な情報を提供しているところが多い。今回は宮崎医科大学のホームページ(<http://www.miyazaki-med.ac.jp/>)を紹介しておきたい。

「学内のホームページ」の救急部ホームページを紐解いてみると、救急マニュアルが構築されている。現在はまだ全項目が完成されているわけではないが、救急テキストとして88項目が掲載される予定になっており、現在6項目が完成されている。

「学外のホームページ」では、宮崎県医師会

ホームページがあり、このなかに、宮崎医師会病院救急マニュアルが提供されている。内容は各種の中毒に関する救急マニュアルや外傷、小児救急のマニュアルなどが提供されており、実地医療や保健分野での電話相談などにおける回答マニュアルとしても利用でき、大変優れた内容と評価できる。

次に、大学医療情報ネットワーク、通称「UMIN」のホームページを紹介しておく。UMINでは利用資格を取得しないと利用できない部分と、オンラインで自由に利用できる一般利用者用の情報とがある。一般利用者用の情報で利用価値のあるものが、医薬品情報と中毒情報であり、中毒情報は山口大学医学部付属病院が提供しており、個々の項目について、機序から治療方法まで詳細に記載されている。これはテキストファイルで提供されており、ダウンロードして自由に印刷することが可能である。

この他にも多くの大学、研究機関、調査機関がホームページを提供しており、東京大学大型計算機センター(CASTOR)などがあり、医薬品情報としては、大学医学情報ネットワーク(UMIN)のほかにも、藤田保健衛生大学(化学療法ミニデータベース)、国立がんセンターデータベース、Physicians' GenRx International(アメリカの医薬品情報)、De Montfort UniversityのDrug information(英国)、UT Drug Information and Utilization Center Gopher、FIP(国際・薬学日本薬剤師連合)などがある。

AIDS情報としては、National Institute of Allergy and Infectious Disease(NIAD)、WHOのサーバ、New York State Department of Health Gopherがあり、ユニークなサーバとして、旅行者への情報提供を行っている Medical College of Wisconsin International Travelers Clinic がある。

医学教材を提供しているサーバとして、札幌大学、名古屋大学、三重大学、大阪医科大学、宮崎医科大学、The Virtual Hospitalなどがあり、

Primary Careについての情報を提供している Teaching file of General Medicine Faculty, UHS practitioners, and residents がある。

これらについての詳細は来年度以降、各ホームページごとに内容を調査し、ディレクトリーとしてまとめる予定にしている。

【考察】

われわれを取り巻く情報ネットワークは、インターネットの出現で、急速に拡大しつつある。保健・医療・福祉の分野でも多くの情報ネットワークの整備が急速に進展してきている。中でも本格的な高齢化社会の到来に向けて、高齢者を対象とした医療、保健、福祉の分野で、情報化の動きが激しい。

われわれが從事する母子保健・医療・福祉の分野では、社会の情報化の進展に比べると、必ずしも先陣を切っているとは言い難く、これらの從事者の周辺をみても、多くの情報をコンピュータを介して受信する環境は整っていない。それにもかかわらず世の中全体の情報化は、止まることを知らないスピードで進んでいる。先頃、厚生省や東京都などが提供している情報をみてみると、アップデートが早く、いち早く情報を公開するという意欲が感じられる。古くには、特定の未確認情報を入手し易い立場の人たちが、特別な情報を有しているが故に珍重された時代もあるが、これからは、空間を漂っている情報を、いかに効率よくキャッチし、いかに有効に活用できるかが、情報化された社会をうまく生き抜くことができるか否かの鍵になっていこう。

母子保健・医療・福祉の分野でも、かつて、情報センターとして、整備され期待を一身に受けたいいくつかの施設がある。これらは、システムとしてみれば、中央官庁と地方自治体を結んだ厚生省の厚生行政総合情報システム(WISH)、傘下の医療機関や保健所と結んだ東京都母子保

健サービスセンターの情報システム、豊富な情報を開連機関に提供している国立婦人教育会館の情報システム、すでに多くのシステムが廃止になった東京都社会福祉協議会の情報システムなどであり、確定された情報を傘下のネットワークに提供するする形態が主になっており、クラシックなクローズドシステムもしくはセミクローズドシステムとして運営されている。

これらに比べて、情報の浸透する範囲が広く、しかも情報の提供と収集のバランスがよく、双方向性を有しているシステムが活用されてきている。これらは、パソコン通信やインターネットで代表され、情報の質も確定された情報ではなく、ニュース性の高い未確定情報にウェイトが置かれている。

現在、われわれにてって、確定された教科書的情報も必要ではあるが、一方、短時間のうちに質が変化するかもしれない口コミ的情報や即時性の高い情報の方がより需要が高い。

このような背景のもとに考察すると、これから情報提供のあり方を考えると、一つには、大手商用ネット（広範囲に浸透する）の中にフォーラムを開き、ここをステーションとして、情報の提供と収集の双方向性のシステムを確立するのが賢い方法と考えれる。もっとも大手商用ネットもそろそろパンク状態になってきており、出店する店が多すぎて、買い物がし難い事態になっている。そこで、新しく登場したインターネットであるが、これは、ネットワーク同士を、横に繋いだ形と考えることができ、ほぼ無限大の広がりを持っている。前述のパソコン通信と異なり、静止画像、音声、動画など文字以外の情報も自由に提供でき、提供および取得できる情報の範囲が、極めて広いという特徴をもっている。とくに、保健や医学の分野では画像や音声は、極めて重要な情報になる。しかし、我が国的一般の通信事情では、動画は通信回線を流れる情報量と通信回線の容量との関係から、

デジタル回線を利用しない限り実用性は低い。

インターネットから提供される情報は、多くは無料であり、Public domainと称される。したがって、利用は自由で、不特定多数の人々により共有される情報と考えられている。また、現在では、情報を受信し、利用するだけではなく、自己の持つ情報をいかに広く伝えるかが、これから情報化社会の要になり、これがインターネットが無限に拡大していく所以である。

今年度は、母子保健・医療・福祉に関連した有益な情報を提供していると思われるパソコン通信およびいくつかのインターネットサーバを紹介したが、来年度以降は、母子保健・医療・福祉に関連した有益な情報がどこに存在するかをという視点にたち、巷の子育てネットや多くのインターネットのホームページを調査し、母子保健・医療・福祉情報の在処を探りたい。

【まとめ】

- 1) 大手商用パソコン通信のニフティサーブをサンプルとして、利用できる母子保健・医療・福祉に関連した情報がどのくらい取り扱われているかを探ってみた。
- 2) インターネットのサーバである文部省学術情報センター(NACSIS)、大学医療情報センター(UMIN)、宮崎医科大学のホームページについて、提供されている内容を検討してみた。
- 3) 次年度以降母子保健・医療・福祉に関連した有益な情報がどこに存在するかをという視点にたち、巷の子育てネットや多くのインターネットのホームページを調査し、母子保健・医療・福祉情報の在処をリストアップしたい。
- 4) サンプルとして、NTTが出しているWWWサーバから、Clickable W3 Map of Japanを紹介しておく(WWWサーバのディレクトリ)(<http://www.ntt.jp/japan/map/>)。

1. ご案内
2. 東京都からのお知らせ（最新）
3. 都知事発言集
4. 議会・懇談会等の動き
5. 相談・申請等の窓口案内
6. 知事への提言
7. 東京都からのお知らせ（既報）
8. くらしど都政（NAPLPS）
9. ライブリー（JPEG）
10. 東京都の有償刊行物

彩の国さいたま情報

1. ご案内
2. 県政ニュース
3. 県政・県一般
4. 消費・生活
5. 医療・福祉
6. 産業
7. 利用施設案内
8. 講座・催し物

ふじのくに静岡情報

1. ご案内
2. 県政ニュース
3. ごんごには県庁です
4. 県内の景気動向
5. 静岡県へひとこと

フォーラム／ステーション

- FORUM
10月5日のステーション移行に伴い、メニューが変更になっています。
ご了承ください。

1. フォーラム／ステーションの楽しみ方
2. フォーラム／ステーション概要
3. ビジネス／経済／行政
4. 科学／技術／語学
5. 書籍／文芸／パブリッシング
6. 社会／教育／研究

7. スポーツ
8. 音楽／映画／放送／演劇
9. 旅行／車
10. 生活／ライフスタイル
11. 健康／医療
12. 占い／クイズ／ゲーム
13. ワープロ／パソコン／周辺機器
14. ソフトウェア
15. ホビー／ノンセクション
16. フォーラムイベント
17. ファイルファインダー

>11

健康／医療

1. すこやか村
2. すこやか村・情報館
3. 親知らずフォーラム
4. 症例研究会
5. 保健衛生フォーラム
6. 漢方フォーラム
7. ドラッグインフォメーション
8. 障害者フォーラム
9. エイズフォーラム
10. 医と社会のフォーラム

>1

くすこやか村>

- FSKY
1:お知らせ *:掲示板 3:電子会議
4:データライブリー *:会員情報 6:リアルタイム会議
7:SYSOP宛メール 8:オプション E:終了

>◆番号又はコマンドを入力して下さい◆

<子育てフォーラム> FCHILD

1:お知らせ	*:掲示板 *:電子会議	
*:データライブラリ	*:会員情報 *:リアルタイム会議	
7:SYSOP 対応メール	*:オプション E:終了	
>1		
情報数:12		
番号	提供日付	題名
1	95/05/12	5月のお知らせ
2	94/12/01	12月のお知らせ
3	94/08/01	8月のお知らせ
4	94/07/09	7月のお知らせ
5	94/07/05	SYSOP削除について
6	94/07/04	引用・転載について 96年2月改訂
7	94/05/31	6月のお知らせ
8	94/05/14	5月のお知らせとお願い
9	93/10/03	データライア新装オープン!
10	93/03/30	FCHILD会議室の説明 1995年5月改訂
11	92/05/25	FCHILD入会希望時メッセージ 1996年2月
12	92/05/10	パソコン通信マナー集 第2版
>11		
11	92/05/26	FCHILD入会希望時メッセージ 1996年2月
1. お知らせ		
「FCHILDの概要」(このメッセージと同じもの)「会議室 明」「引用について」「システム削除について」「パニ		

月のお知らせを吸めています。 入会された時には、ぜひ覗いてみてください。

2. 報示板
会員名簿やサークルの勧誘など、ほかのメンバーへの呼びかけ
を掲示する場所
です。

3. 電子会議
入会手続きの翌日には17の会議室が見えるはずです。
会議室の内容については、「お知らせ」の「会議室の説明」を
ご覧下さい。
フォーラム運営についてのご意見は会議室ではなく、システム宛てメールをご
使用下さい。

3番会議室【ごあいさつ。はじめまして。
(自己紹介)】の説明：新入会員と先輩会員の自己紹介／歓迎メッセージの部屋
です。
最初にこの会議室で自己紹介をお願いします。会議室やメールでお返事が帰つ
てきた。

*5. 会員情報
*6. リアルタイム会議
定期FRTではありませんが、土曜日の深夜に行っています。
初めてでも大丈夫。みなさんが親切に教えてくれますよ。
FRTでも膏肓腫れを癒しましょう。

氣の合う仲間がそろつたらいいつでもどうぞ。

7. SYSOP宛メール
FCHILDの運営についてのご意見は、シスオペにメールをどうぞ。

入会した時の自己紹介は、会議室のほうがコメントがついて楽しいですよ。

医療相談は SYSOP宛でメールでなく「小児科の待合室」をご利用下さい。

続き (改行で表示 E:終了)

<コンピューターフィールド>

1. コンピューターフィールド (NIIFTY国際専用線経由) (¥)
2. コンピューターフィールド (CompuPass経由) (¥)

>1

CompuServe TOP

1 Explore CompuServe

2 News & Weather

3 Media

4 Computing Support

5 Internet

6 Reference & Education

7 Sports

8 Professional

9 Finance

10 Home & Leisure

11 Entertainment

12 Travel

13 Shopping

Enter choice !6

Reference & Education REFERENCE

1 What's Hot in Reference

2 Ready Reference

3 The Archive

4 People & Places

5 Health & Medical

6 Industry & Professional

7 Education

8 Home

9 Internet Spotlight on Reference

科学／技術／翻訳 SCIENCE

1. 翻訳サービス

2. 科学／技術

3. 医学

4. 法律

5. 建築／土木

>3

医学 MEDICINE

1. Medline [医学] 2. Embase [医学]
 3. Drug Information Full text [医薬] 4. CCML [医学]
 5. 治療薬マニュアル 6. CAB Health [医学]
- ニュース/スポーツ/天気予報 NEWS
 1. クリッピングサービス 2. ニュース速報 (通信社系)
 3. ニュース速報 (新聞社系) 4. ニュース記事情報 (通信社系)
 5. ニュース記事情報 (一般紙系) 6. ニュース記事情報 (専門紙系)
 7. ニュース記事情報 (全国有力紙系) 8. スポーツ
 9. 天気予報 10. 投書コーナー
- >5
 11. 有毒ガス/サリン関連ニュース
 >5
- ニュース記事情報 (一般紙系) GARTICLE
 1. 朝日新聞記事情報 2. 読売新聞記事情報
 3. 日本経済新聞記事情報 4. 每日新聞記事情報
 5. 每日新聞写真データベース 6. 産経新聞記事情報
 7. ASAHI ONLINE DATABASE 8. MAINichi ONLINE DATABASE
 9. ワシントン ポスト 10. ロサンゼルス タイムズ
 11. シカゴ トリビューン 12. フィナンシャル タイムズ
 13. タイムズ&サンダー タイムズ 14. ガーディアン
 15. USA TODAY 16. ロイター・海外新聞記事情報
 17. 米国新聞雑誌記事情報 18. THE DAILY YOMIURI DATABASE
 >1

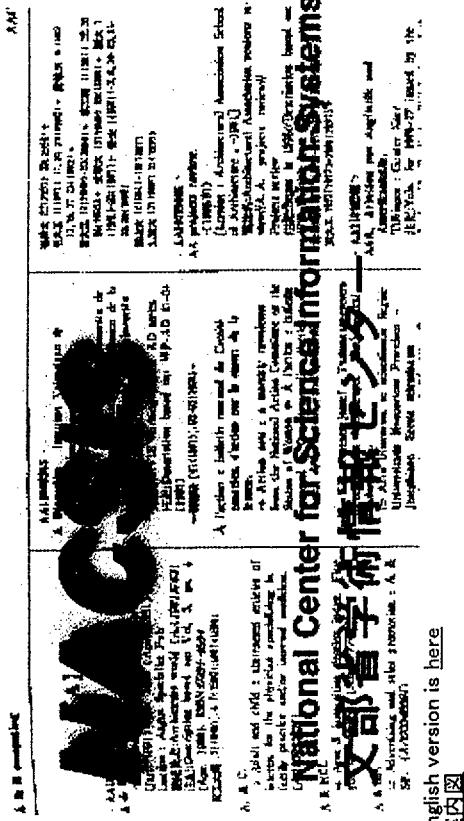
朝日新聞記事情報 ASAHI
 本サービスは基本料金の他に 80 円／分 (ROAD 3- :240 円／分) の追加料金が必要です。

- ニュースの使い方
 1. ご案内 2. サービスの使い方
 3. サービスに入る (¥) 4. 分類表素引販売のご案内
 >3
 ただいま接続中です。しばらくお待ちください

朝日新聞記事データベースに接続されました。
 1985年1月1日～1996年2月10日までの記事が検索できます。ただし、一部の記事は、編集の都合で収録が遅れることがあります。また、分類による検索は1985年8月4日以降の記事に限られます。

- 検索方式選択 (改行:メニュー方式 1:コマンド方式 E:終了)
 ->1.
 検索式入力 (E:検索方式選択 H:記事分類コード表示)
 1. 記事中ワード(省略可) 2. 見出し中ワード
 2. 記事分類コード 4. 喫載日
 [例] ->デ-ハ-ス (フリーーキーワード「デ-ハ-ス」で検索)
 ->4 9207:9212 (92年7月から12月までを指定し検索)
 17. 米国新聞雑誌記事情報
 18. THE DAILY YOMIURI DATABASE

サービス案内



学術情報ネットワーク

「ネット交換網」と「インターネット・バックボーン(SINET)」の2つのネットワークから構成され、国内、海外を結ぶ日本最大の学術研究用のネットワーク。

オンライン共同分担目録システム(NACSIS-CAT)

全国の国公立大学、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関等の図書館・図書室が所蔵する図書館資料の目録(総合目録)を共同で分担するシステム。

オンライン図書館間相互貸借システム(NACSIS-ILL)

全国の国公立大学、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関等の図書館・図書室が所蔵する図書館資料の目録(総合目録)を共同で分担するシステム。

情報検索サービス(NACSIS-IR)

図書館間で行われている相互貸借サービス(文献複写の依頼および受付、資料現物の貸借)のメッセージのやりとりを電子化したシステム。

電子メールサービス(NACSIS-MAIL)

学術研究を行う研究者、参考調査業務を行う図書館職員等を対象に、広範囲の分野の文献情報、学術情報などを提供するシステム。

電子図書館プロジェクト(試行)(NACSIS Digital Library Project)

学術雑誌の二次情報(目録情報、二次文献情報、目次情報)に加えて、すべてのページを画像として蓄積し、文献のページ情報を直接利用者にデリバリーするシステム。試行実験中。

ホームページへ

www-admin@www.nacsis.ac.jp

[English Page][HomePage in JIS][Gopher Server][FTP Server]



宮崎医科大学ホームページへようこそ。

FirstClass をご利用の皆様へ

FirstClass のハードディスクのクラッシュのため、一時サービス停止していましたが、復旧作業を3月1日午後8時30分完了しました。これまで自動登録された方は、パスワードを暫定的に“9999”で登録しております。それ以外の申込書で登録された方は、申込書に記載されたパスワードで登録しております。問題がある場合は、kobata@post.miyazaki-med.ac.jpまでお問い合わせください。

クラッシュ事故報告書はここをご覧ください。



What's New

Java Script をつかって見ました。Netscape 2.0 以降で見てください。
(1996.3.1)

学内のホームページ

- ・ 救急部ホームページ
- ・ 図書館ホームページ
- ・ 動物センター
- ・ 医療情報部
- ・ 脳神経外科ホームページ
- ・ Astro Club
- ・ Macで作るInternet Servers
- ・ 学生のWWW Server

学外のホームページ

- ・ 宮崎県医師会ホームページ
- ・ 電子カルテ研究会
- ・ 医療情報学連合大会'95／論文集
- ・ 医療情報学雑誌(日本医療情報学会編)
- ・ 医療情報学研究会

宮崎メディア学会

- ・ SeaGaia Home page
- ・ お勧めのwwwサーバー

College Introduction

- ・ People
- ・ 学内ネットの紹介
- ・ わがホームタウン 潟武町の紹介

Medical Information

- ・ 宮崎医科大学卒後研修マニュアル
- ・ 宮崎市立医師会病院救急マニュアル
- ・ 遺傳学 teaching files
- ・ 神経放射線カンファレンス
- ・ 感染症サーベイランス
- ・ Drug Information

解説論文集

- ・ 学術研究ネットワークの将来像
- ・ 宮崎医科大学ネットワークのあゆみ
- ・ インターネット入門
- ・ インターネットと医療
- ・ 電子カルテの現状と将来 ihICS and it's future
- ・ 画像データベース
- ・ Status quo and future prospects of the total hospital information system of a Japanese medical college
- ・ Development of distributed medical image database system under personal computer LAN
- ・ Sharing of CD-ROM MEDLINE database on a Personal Computer Network

テクニカルマニュアル(基本編)

- ・ 終論「インターネット」 The Internet
- ・ Macをインターネットにつなぐ
- ・ FirstClassへの接続方法
- ・ サーバへの直接接続: 公衆回線
- ・ ネットワーク接続: Outland TCP
- ・ ネットワーク接続: ポート3004
- ・ インターネットメール利用申込書
- ・ FirstClass利用申込書
- ・ Eudora 日本語マニュアル

Macintosh Internet Client 情報

- ・ Macで使うInternet(GateWay tips)
- ・ WWW Client For Macintosh (山名 星人@電気研)
- ・ Macintosh用 WWW ブラウザの現状 (高木@名工大)
- ・ マッキントッシュユビキターネットハイオ研究者のための MacBookのWWW版
- ・ Eudora 日本語マニュアル



University Medical Information Network
大学医療情報ネットワーク
World Wide Web Server

UMINの日本語ホームページ

以下の情報が新しくメニューに加わりました。

- ・ [第22回日本急性肝不全研究会のホームページ](#)
- ・ [大阪市立大学医学部附属病院](#)
- ・ [「平成8年度社会保険診療報酬改定の概要」と「平成8年度老人診療報酬等の改定の概要」が 医学・医療に関する報告書のページに掲載されました。](#)
- ・ [広島大学医学部麻酔・蘇生学教室\(悪性高熱症のページがあります\)](#)
- ・ [第34回人工臓器学会大会](#)

★UMINとは

★UMIN一般利用者向けメニュー

- ・ 最近のトピックス:新しく加わった情報です。
- ・ [医学・医療に関する報告書など](#):政府・厚生省・各種委員会からの医学・医療に関する報告書です。
- ・ [医学関連の学会のご案内](#)
- ・ [医学関連の会議のご案内](#)
- ・ [医療に関するガイドライン](#)
- ・ [医薬品情報:添付文書検索・副作用情報・服薬指導](#)
- ・ [中毒情報](#)
- ・ [看護情報](#)
- ・ [文献検索:学術情報センターDB・OPAC・和雑誌特集記事検索](#)
- ・ [UMINニュースレター](#)

(16 Mar 1996)

(21:49)

Japanese Home Page

2 の 2 ページめ

- ・ [国内の医学関連大学・施設別リスト](#):大学医学部などが提供する情報を紹介します。
- ・ [海外の医学関連大学・施設別リスト](#):世界の医学関連情報の一部を紹介します。
- ・ [医学関連の内容別リスト](#):医学関連の情報を内容別に分類したものです。
- ・ [テスト中のページ](#)
- ・ [教養のページ](#)
- ・ [インターネットの検索のページ](#)

★UMIN利用登録者用メニュー

大学病院関係者ほか利用者番号をお持ちの方のメニューです。

★UMINの利用資格と申請のご案内(オンライン申請)

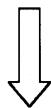
UMINの利用資格は、大学病院の教職員、研究者、医学関連の学会員である医療関係者などです。
 ここに情報の掲載を希望される方、その他ご要望、感想は www-ctr@umin.u-tokyo.ac.jpまでお願いします。
[英語のホームページへ](#)

中毒時の対応に関する情報（中毒情報）について

商品分類一覧

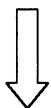
- A 洗剤関係
- B 基礎化粧品
- C メイクアップ類
- D 毛髪用品
- E その他の化粧品
- F 文具
- G 防虫剤
- H 乾燥剤類
- I 食品
- J 電池
- K 車用品
- L ワックス類
- M ペット用品
- N オーディオ用品
- Q その他の家庭用品
- R 肥料
- S 殺虫剤
- T 殺菌剤（農薬）
- U 除草剤
- W 殺鼠剤・獸忌避剤
- X 工業用品
- Y ガス
- Z 医薬品





検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



【要約】近年、母子保健・福祉領域での精報化が急速に進展してきている。一つには高齢化社会をサポートする手段として、様々なネットワーク化されたシステムが求められており、実用化に向けて大きな飛躍を続けている。一方、厚生省や地方行政でも施策や情報を広く一般市民に公開しようとする機運が高まつてきており、Nifty-Serve や PCVAN などの大手商用パソコン通信ネットを通して、行政の権報を公開している。民間の企業や団体、一般市民のグループや一般市民個人がコンピュータ通信を通して、個別に保有している情報を広く社会に提供し、情報の共有化を図ろうとする機運も大きな高まりをみせてきている。今回は、preliminary Study として、Nifty-Serve とインターネットのいくつかのホームページにみられる母子保健・医療・福祉の情報を検索し、これらの情報がこれからの母子保健・医療・福祉の活動に大きく貢献することを確認した。次年度以降、草の根ネットや個人のホームページを含め、これからの母子保健・医療・福祉に役立てることのできるコンピュータ上の情報資源について、さらに詳細に検討する予定である。